

施政方針に対する質問議題

令和8年西尾市議会3月定例会

質問順位	1	議席番号	26 番	氏名	本郷 照代	答弁を 求める者
1	施政方針の概要について					市長
(1)	令和8年度予算編成について「市政運営」から「市政経営」の観点のもと、所管事業の精査と歳出の削減に努めたとのことであるが、前年度との違いのポイントと今後の考えはどのようなか。					
(2)	市債残高の適正管理について、どのような観点で管理に努めていくか。					
(3)	ふるさと納税の推進について、これまでの取組により令和7年の寄付額が31億円を超え、県内で2番目に高い金額と聞いているが、さらなる推進策をどのように考えているか。					
(4)	目的基金については、用途制限がある中で統廃合や再編など、どのように柔軟に活用していくか。					
2	基本目標1「新たな魅力に挑戦するまち」について					市長
(1)	第20回アジア競技大会において、本市ではボクシング競技が開催される。市民への広がり、盛り上げについてどのように考えているか。					教育長
(2)	西尾の抹茶を活用した文化プログラムを展開することだが「文化プログラム」と銘打つからには、単なる呈茶や展示に留まることなく特段のアイデアが求められるが、考えはどのようなか。					
(3)	屋内温水プールについては、子どもから高齢者まで幅広い世代が気軽に運動を楽しめる施設として整備を進めていくとのことだが、サウンディング調査などの結果、地元町内会からの要望にあった温浴施設やジムなどの整備は考えていないとのことである。前述の目標はどのように果たしていくか。					
(4)	にしおマラソンについて、ふるさと納税を通じたエントリーの強化とは、具体的にどのようなか。また、より経済的効果を生む事業への展望はどのようなか。					
(5)	ラリー三河湾2026の開催に至る経緯と安全性についての見解はどのようなか。					
(6)	中日ドラゴンズ2軍の本拠地移転については、6万平方メートル以上の敷地が条件であるが、市としてのもくろみはあるか。また、広域的に蒲郡市や幸田町を巻き込んだ考えはないか。					
(7)	中心市街地における空き店舗活用は、徐々に相乗効果をもたらしているとのことだが、今後は持続的に取り組める仕組みが重要になると思う。その点について、どのように考えるか。					
(8)	ニコラボでの相談において、起業・創業相談やリピーターが多いと伺っているが、今後、裾野を広げるために、既存の事業者などへの周知はどのように展開していくか。					

(9) 国が推進する「地域の人事部」事業とは、具体的にどのようなものか。また、どのような効果を期待するか。	
(10) さらに三河一色うなぎの普及とブランド向上を目指すとのことであるが、具体的にどのような取組を考えているか。	
(11) 国の「収入保険制度」等の継続・加入を後押しすることだが、具体的にどのような支援を考えているか。	
(12) イノシシによる農作物被害防止施策について、地域ぐるみの活動を推進することだが、市が考える地域ぐるみの取組のイメージはどのようなか。	
(13) 「吉良温泉エリアの観光ビジョン」の作成に向け、西尾市観光協会始め観光事業者や地域住民等と相互に連携しながら、アイデアを出し合う機会を設けるとのことだが、具体的にはどのようなか。	
(14) 一色さかな広場を中心とした一色漁港エリアの活性化を検討することだが、一色さかな広場内にある県有地を利活用することで、ベイエリアの魅力向上につながると考えるがどうか。	
(15) 詩人・茨木のり子の生誕100年を記念すべく、ありきたりでない生誕祭を望むが、市民団体とどのように連携していくか。	
3 基本目標2「誰もがほっとする持続可能なまち」について	市長
(1) 公共施設の再配置を加速化していくとのことだが「加速化」の意味をどのように捉えているか。	
(2) 上横須賀駅周辺の土地区画整理事業の全体的な計画はどのようなか。	
(3) 現在、改修工事が進んでいる西尾駅東駅前広場を遊んで集える「魅力ある滞留空間」としていくために、一般的な公園整備との違いをどのように考えているか。	
(4) 都市計画道路安城一色線において、一色町の諏訪神社から国道247号までの区間の整備進捗状況と今後の計画はどのようなか。	
(5) 知多・三河地域の新たな東西軸となる一般広域道路の名浜道路についての計画はどのようなか。	
(6) 市道細池須脇6号線が3月上旬に開通するが、主な市道の整備スケジュールは物価・資材・人件費高騰の影響を受けて、どのような状況か。	
4 基本目標3「ともに楽しみ、ともに学び、ともに夢みるまち」について	市長
(1) 「共働き子育てしやすい街ランキング」で本市の上昇幅が全国第4位となったが、評価の詳細と今後の取組はどのようなか。	教育長
(2) 子どもの多様な居場所づくりの一つとして、中高生の居場所を創出していくとのことだが、どのような内容で、その居場所に期待するものは何か。	

(3) 小・中学校等の体育館の空調整備について、2校をモデル校として先行整備することのことだが、どのような観点からその2校を選定したのか。	
(4) 学校給食の提供方式について、自校方式の学校給食施設の老朽化を背景に、増加傾向にあるアレルギーのある児童生徒への対応が可能な調理場の整備に向けた基本方針を策定することのことだが、説明会等の開催を含む具体的なスケジュールはどのようなか。	
(5) 小学校学習指導要領では、非認知能力の育成が重視されているとのことだが、現在の学校での取組状況はどのようなか。また、今後どのように取り組んで行くのか。	
(6) アントレプレナーシップ教育を強化することのことだが、どのような成果を期待しているか。	
(7) 生涯学習センターにおいては、訪れる方々が「遊びと憩い」を感じることができる空間として整備することのことだが、担当課としてここに期待することは何か。	
5 基本目標4「健康をつなげ、幸せがつながるまち」について	市 長
(1) 制度の狭間の困りごとを支援する重層事業は他の自治体でも取り組まれているが、本市の特色は何か。また、包括的な支援体制を整備する中で課題をどう捉えているか。	
(2) 昨年3月に、県内の自治体病院で初めて手術支援ロボット「ヒノトリ」を導入したが、現在までの活用状況はどのようなか。	
(3) 高齢者骨折センターの機能を強化することのことだが、取組の詳細はどのようなか。	
(4) 碧南市民病院においては、4月から大きな方針転換が発表されたが、西尾市民病院は方針に変更・影響はないか。	
(5) 新病院の建設や経営形態の在り方についての検討を進めていくとのことだが、施設の老朽化を考慮すると、早急に工程を作成すべきと考える。見解はどのようなか。	
(6) 高齢者の健康支援策として様々な施策を講じているが、健康維持の観点からより効果のある施策を考えないか。	
6 基本目標5「いのちを守る、暮らしを守る、環境を守るまち」について	市 長
(1) 風水害の災害対応を迅速化・効率化するために災害対応システムを導入することのことだが、市民が等しく、正しく情報を入手できる方策をどのように考えていくか。	
(2) 西尾駅東駅前広場にマンホールトイレや災害用井戸を設置することのことだが、具体的な計画はどのようなか。	
(3) 消防力の向上を図るため、ドローンを導入することのことだが、操作する人材の育成についてはどのようなか。	
(4) 空き家の問題が年々大きくなっていく中で、空き家問題に対処できる事業者を募り、登録する制度の導入を目指すとのことだが、具体的にどのように空き家問題解決に到達できると想定しているか。	

(5) 市内事業者のSBT認定を支援していくとのことだが、支援策の効果及び認定による事業者側のメリットをどのように考えているか。			市長
7 基本目標6「誰もがキラキラと輝き、誇り・愛着の持てるまち」について			
(1) ふるさと納税について、リピーター確保のための関係性づくりとして交流イベントなどが想定されるが、さらに進んだ方策を考えているか。			
(2) 標準準拠システムの運用を効率化し、より質の高い行政サービスを提供することだが、具体的にはどのようなか。			
(3) 職員に対するAI活用力向上のための研修などについて、どのように考えているか。			
(4) 「多文化共生キーパーソン」の発掘と連携は非常に重要と考えるが、その方策はどのようなか。			
(5) 市が主体となる地域日本語教育の導入を予定しているとのことだが、現在総合福祉センターで開催されている「にほんごひろば」とは異なった体制を構築していくということか。指導者など人材については、どのように考えているか。			
(6) オンライン申請、証明書コンビニ交付サービス等の利用をより一層促進させることだが、具体的にはどのようなか。			
(7) 市長は、常に「コスト意識」を持ち「稼ぐ意識」を強く持つことを強調している。財源確保は、ふるさと納税だけではなく他の方策も取り組むべきと考えるが、展望はどのようなか。			
質問順位	2	議席番号 24 番 氏名 松崎 隆治	答弁を 求める者
1 財政運営について			市長
(1) 本市が考える財政の危機的状況とは、どのような状況か。			
(2) 令和8年度予算編成について、枠配分方式を採用したが、どのような効果があったと考えているのか。			
(3) 各部局長に経営者の視点を持たせるために、どのような指導をしたのか。			
(4) 財政調整基金の今後の見込みをどのように考えているのか。			
2 新たな魅力に挑戦するまちについて			市長 教育長
(1) アジア大会が本市を含め、この愛知県で開かれることの意義をどのように考えているのか。			

<p>(2) 屋内温水プールの建設について、令和8年度は基本設計を行うとのことだが、先に示された人口推計をどのような考えで盛り込んでいくのか。</p>	
<p>(3) にしおマラソンは賛否両論ある中で、令和8年度も開催することにした理由は何か。</p>	
<p>(4) 全日本ラリー選手権「ラリー三河湾」の成功は、何をもって成功と考えているのか。</p>	
<p>(5) 中日ドラゴンズの2軍本拠地移転について、中日ドラゴンズが本市に来ることの最大のメリットはどこにあると考えているのか。また、中日ドラゴンズにとってのメリットは何だと考えているのか。</p>	
<p>(6) 新規事業として、西尾抹茶と共に親しまれる和菓子や三河一色えびせんべい、三河一色うなぎのブランド価値を高め消費拡大を図るとのことだが、具体的な取組はどのようなか。また、どのような狙いがあるのか。</p>	
<p>(7) 食と花の街道「三河一色うなぎ街道」とは、どのようなコンセプトに基づいているのか。また、どのような効果を期待しているのか。</p>	
<p>(8) 収入保険制度の継続・加入を後押しすることで、どのような効果があると考えているのか。</p>	
<p>(9) 鳥獣害対策でイノシシの捕獲に対する報奨金の上乗せ助成を行うとのことだが、具体的な支援内容はどのようなか。</p>	
<p>(10) 「吉良温泉エリアの観光ビジョン」を作成することで、どのような効果を期待しているのか。</p>	
<p>(11) 茨木のり子生誕100周年記念事業やブラッサム関連事業のPRは、どのように進めるのか。</p>	
<p>(12) 新たに常設する市民公募事業の進捗状況はどのようなか。</p>	
<p>3 誰もがほっとする持続可能なまちについて</p>	
<p>(1) 公共施設再配置等検討委員会の設置について「これまでよりもさらに踏み込んだ方向性を示していただけると期待している」との答弁があったが、現状ではどのようなか。</p>	市 長
<p>(2) 上横須賀駅周辺の土地区画整理事業を進める上で、周辺住民の意見をどのように吸い上げていくのか。</p>	
<p>(3) 西尾駅東駅前広場を魅力ある滞留空間にするため、どのようなことを考えているのか。</p>	
<p>(4) 名鉄西尾・蒲郡線の存続のためにみなし上下分離方式を採用していくが、将来への効果をどのように考えているのか。</p>	
<p>(5) 岡崎バイパスの4車線化に向け、道の駅にしお岡ノ山の充実は欠かせないと思うが、どのような構想を考えているのか。</p>	

(6) 都市計画道路安城一色線の令和8年度の予定はどのようなか。また、上町から米津地区にかけての要望状況はどのようなか。	
(7) 一般広域道路名浜道路事業の令和8年度の予定はどのようなか。また、この事業を進めることによって、どのような効果を期待しているのか。	
4 ともに楽しみ、ともに学び、ともに夢みるまちについて	市長
(1) 高校生世代の保険診療医療費の無償化の対象を通院分まで拡大することによって、どのような効果があると考えているのか。	教育長
(2) 子どもの居場所づくりの取組として、長期休暇期間中に児童館の開館時間の延長を予定しているが、どのような効果があると考えているのか。また、どのように周知していくのか。	
(3) 妊婦支援給付金について、給付方法の利便性の向上を図るとのことだが、市民から何か意見があったのか。また、どのような効果を期待しているのか。	
(4) 保育園の整備について、少子化が進む中で今後の統廃合等の考え方はどのようなか。	
(5) 吉良中学校の新校舎を「ゼブ・レディ」基準にすることによって、どのような効果を期待しているのか。また、今後の公共施設改築においても「ゼブ・レディ」基準をどのように考えているのか。	
(6) 学校体育館の空調整備について、花ノ木小学校と幡豆小学校をモデル校とした理由はどのようなか。また、今後の進め方はどのようなか。	
(7) 小学校の給食費無償化を国の政策で進めるが、物価高騰が続く中で、市の公費負担にも限度がある。国への働きかけをどのように行っていくのか。また、給食の質の維持について、どのように考えて取り組んでいくのか。	
(8) 学校給食の提供方式に関する説明会などを開催するとのことだが、どのようなことを期待しているのか。	
(9) アントレプレナーシップ教育の強化のために交付金制度を設けるとのことだが、どのような効果を期待しているのか。	
(10) 生涯学習センターの完成によって、遊びと憩いの感じる空間を創出することだが、どのようなことを期待しているのか。	
5 健康をつなげ、幸せがつながるまちについて	市長
(1) つながりの輪サポートステーションを開設するが、受付体制はどのようなか。また「つなぐ」流れは具体的にどのようなか。	
(2) つなサポや総合福祉センター等に北欧系家具を配置する具体的な効果をどのように考えているのか。	
(3) 西尾市民病院について、地域の医療ニーズに応えるとは、具体的にどのようなことを行うのか。	

(4) ロボット支援手術の実績はどのようなか。また、放射線治療装置やMRI装置の活用促進のための方策はどのようなか。	
(5) 新病院の建設や経営形態の在り方について、どのような体制で取り組む予定か。	
(6) 中等度の加齢性難聴者への補聴器購入に係る一部助成について、具体的にどのような補聴器を助成対象とするのか。	
(7) 帯状疱疹予防接種助成の実績はどのようなか。	
6 いのちを守る、暮らしを守る、環境を守るまちについて	市長
(1) 北浜川と二の沢川の改修事業の進捗状況はどのようなか。また、流域治水プロジェクトに県と取り組むことによって、どのような効果が見込めるのか。	
(2) 地震対策について、受援計画の重要性をどのように考え、強化していくのか。また、県や近隣自治体との連携はどのようなか。	
(3) 水道施設から指定避難所までの管路耐震化の令和8年度の予定はどのようなか。	
(4) 消防署西分署の移転について、令和8年度の予定はどのようなか。また、地域住民には十分な説明をしているのか。	
(5) 消防力の強化について、複雑多様化する災害に対する人員の強化をしているのか。	
(6) 消防の通信インフラを盤石なものにするために、何が課題となっているのか。また、対応策をどのようにとっていくのか。	
(7) 空き家対策の実態調査の人員体制はどのようなか。また、計画の策定予定はいつか。	
(8) 現在、SBTを認定している市内事業者はどれほどか。また、今後どのように掘り起こしをしていくのか。	
(9) 新たな広域ごみ処理施設の供用開始に向けて、今後課題となることはあるか。	
7 誰もがキラキラと輝き、誇り・愛着の持てるまちについて	市長
(1) ふるさと納税について、リピーターの定着はもちろんのこと、新たな寄附者の掘り起こしも重要と考える。新たな返礼品や販路拡大について、具体的な方策をどのように考えているのか。また、寄附の使い道について、寄附時に魅力ある提案が分かるようにできないか。	
(2) 市民からの質問はこれまでどの程度あったのか。また、チャットボットを更新することで、対応にどのような変化があるのか。	

(3) 利用料金のオンライン決済の導入の費用対効果をどのように考えているのか。	
(4) 開庁時間の短縮について、業務面と費用面でそれぞれどのような効果があると考えているのか。	